

土地改良区だより NO.32 水土里ネット大口



伊佐市大口土地改良区

〒895-2511

鹿児島県伊佐市大口里53番地1

（鹿児島県伊佐庁舎 別館2階）

Tel 0995-22-9013 Fax 0995-22-5528

E-mail midorinet-okuchi@ec3.technowave.ne.jp

- ◇ 組合員の総数
1,352 名
- ◇ 地区の総面積
728 町8反
(2025.10.17 現在)

いよいよ始まりました!!



農地中間管理機構関連 大田地区農地整備事業

ごあいさつ

理事長 山口 良治

秋冷の候、組合員並びに関係者の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと存じます。また日頃より本区の運営、事業の推進につきましては格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の梅雨期は、昨年とは取って変わり非常に短く、6月中の梅雨明けとなりました。お盆過ぎになってもまとまった雨に恵まれず、水不足をきたす地域が多くなりました。その一方で東北や北海道で洪水が発生するなど、これまで豪雨水害の少なかった地域で多くの災害が発生しました。伊佐地域では穂ばらみ期を迎えたところから、降雨にも恵まれ渇水による最悪の事態は避けられたところでした。しかしながら夏場の酷暑による高温障害は避けられず、昨年以上の品質低下がみられ1等米の比率は大きく後退したと聞いております。

このような中で、大田地区の圃場整備事業が四半世紀ぶり着工となり、昨年度工区完成域において作付けがなされ、順調な収穫を迎えております。本年度は凡そ5町歩の整備工事が発注され、地元3業者により10月より本格的な工事が進められております。また、北伊佐地区の調整水門の更新工事や木ノ氏地区の取水施設改修工事も昨年度に引き続き、実施されることとなっており、関係受益者の皆様には相応の負担もお願いすることとなりますが、実情をご賢察くださいまして、ご理解くださいますようお願い申し上げます。本日は、土地改良区運営状況をはじめ、事業の計画・進捗状況をお知らせすべく、土地改良区だよりをお届けいたします。終わりに組合員の皆様の益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

財 務 状 況 報 告

規約第 47 条、並びに会計細則第 66 条により、伊佐市大口土地改良区の財務状況を公表します。

令和6年度 一般会計収入支出決算書

（単位：円）

収 入			支 出		
款	予 算 額	決 算 額	款	予 算 額	決 算 額
1. 土 地 改 良 事 業	16,533,010	16,531,520	1. 土 地 改 良 事 業	6,341,000	3,312,781
2. 附 帯 事 業	3,603,100	4,345,106	2. 附 帯 事 業	1,303,000	1,303,000
3. 特 定 資 産 運 用	5,100	24,068	3. 一 般 管 理 費	18,591,000	12,916,913
4. 補 助 金 等	3,811,000	3,809,080	4. 土 改 事 業 負 担 金	2,475,100	2,463,331
5. 雑 収 入	97,516	230,776	5. 借 入 金 返 済	324,700	323,619
6. 借 入 金	1,100	0	6. 支 払 利 息	5,800	5,672
7. 特 定 資 産 取 崩	8,088,800	8,086,328	7. 固 定 資 産 取 得	401,000	197,780
8. 固 定 資 産 売 却	4,100	4,186	8. 出 資 金 取 得	1,000	584
9. 出 資 金 返 還	100	0	9. 支 払 換 地 清 算 金	100	0
10. 交 付 換 地 清 算 金	100	0	10. 納 付 換 地 清 算 金	100	0
11. 徴 収 換 地 清 算 金	100	0	11. 特 定 資 産 積 立	9,374,500	9,373,864
12. 繰 越 金	9,955,974	9,955,974	12. 雑 支 出	100	0
			13. 繰 越 金	2,325,000	13,089,494
			14. 予 備 費	957,600	0
計	42,100,000	42,987,038	計	42,100,000	42,987,038

令和6年度 財産目録

（単位：円）

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	13,717,965	流動負債	1,191,601
現金及び預金	13,673,965	未払金	417,831
短期未収金	44,000	預り金	210,640
固定資産	793,495,989	賞与引当金	563,130
特定資産	793,144,379	固定負債	7,153,240
所有土地改良施設	707,885,615	職員退職給付引当金	6,693,240
土地改良施設用地等	34,896,293	役員退任慰労引当金	460,000
受託土地改良施設使用収益権	3,417,533		
財政調整積立資産	21,715,021	負債合計	8,344,841
職員退職給付引当積立資産	8,404,305		
役員退任慰労金積立資産	562,287	正味財産の部	
転用決済金積立資産	7,232,549	正味財産合計	798,869,113
施設更新積立資産	9,030,776		
その他固定資産	351,610		
器具備品等	194,487		
ソフトウェア	52,800		
出資金	104,323		
資産合計	807,213,954		

来年 3 月に開催される総代会の承認をもって、決算書及び財産目録とさせていただきます。

監査報告

令和7年度第 1 回監事会が開催され、令和6年度の運営・事業・会計・経理について監査が実施されました。その結果、何ら異常等は認められなかったことを報告致します。

令和7年7月3日

総括監事 石原 昭紀
監 事 今 村 博
" 梅 木 浩一

令和7年度 収入支出予算の執行状況

令和7年9月30日現在（単位：円）

収 入				支 出			
款	予算額	収入済額	未収入額	款	予算額	支出額	未執行額
1. 土地改良事業	16,655,300	44,530	16,610,770	1. 土地改良事業	6,591,000	1,280,587	5,310,413
2. 附 帯 事 業	3,981,100	460,330	3,520,770	2. 附 帯 事 業	1,816,000	56,466	1,759,534
3. 特定資産運用	39,800	40,783	△983	3. 一 般 管 理 費	20,668,000	7,234,456	13,433,544
4. 補 助 金 等	3,552,000	3,360,000	192,000	4. 土改事業負担金	1,770,100	0	1,770,100
5. 雑 収 入	221,600	93,812	127,788	5. 借 入 金 返 済	1,000	0	1,000
6. 借 入 金	1,100	0	1,100	6. 支 払 利 息	100	0	100
7. 特定資産取崩	1,148,200	0	1,148,200	7. 固定資産取得	501,000	0	501,000
8. 固定資産売却	200	0	200	8. 出 資 金 取 得	1,000	737	263
9. 出 資 金 返 還	100	0	100	9. 支払換地清算金	100	0	100
10. 交付換地清算金	100	0	100	10. 納付換地清算金	100	0	100
11. 徴収換地清算金	100	0	100	11. 特定資産積立	2,375,600	85,313	2,290,287
12. 繰 越 金	11,300,400	13,089,494	△1,789,094	12. 雑 支 出	100	0	100
				13. 繰 越 金	2,275,000	0	2,275,000
				14. 予 備 費	900,900	0	900,900
計	36,900,000	17,088,949	19,811,051	計	36,900,000	8,657,559	28,242,441

苦情が寄せられています



水路にゴミ・草を捨てないで

幹線水路へのゴミの不法投棄による苦情が多く寄せられています。これらは流水阻害の要因となり、水路があふれ周辺地域住宅地の浸水被害の発生につながります。

また、上流域での刈草などの処理には十分に気を付けていただきますようお願いいたします。下流域で水利用される農家さん方は大変な思いをされています。

公平な配水に努めましょう

今年は梅雨明けも早く、夏場の雨量も例年に比べ少なく、満足の配水ができず水不足をきたした地区も多く見られました。公平な配水に努め、無責任な垂れ流しは絶対にやめましょう。



皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します

土地改良施設の維持管理の徹底について（個人管理の範囲）

土地改良施設（農道・水路・ため池等）は事業主体の県などから施設譲渡を受け、定款の定めるところにより受益者自らがその管理に当たることになっております。

特に個人管理である取水口、落とし口、水間の破損による機能回復を土地改良区に求められても組合員の「負担の公平性」の点から支援策を打ち出せない場合があります。日ごろから地先管理の徹底をお願いいたします。

来春3月は 役員・総代の改選です

来年3月14日には総代、25日には役員の任期満了を迎えます。理事の5分の3以上は耕作農家、理事定数の1割（2名以上で内1名は組合員以外からの選出）を女性から登用する必要があります。また、監事の定数3名のうち、1名は組合員以外からの選出となります。区割り、選出人員は下表のとおりです。

選挙区	自治会名	新		
		総代数	理事数	監事数
1	春村	1	1	A
	平原前			
	平出水	1		
	小木原			
	渕辺	1	1	
	高柳	1		
	大田	1		
	郡山地区	1		
	上新町	1		
	里町	1		
	とどろ	1		
	西水流			
	井手原			
	西本町			
	上八坂	1	1	
	下八坂			
	稲荷町			
	仲町			
	朝日町	2		
	戸切地区			
	大 道			
	千束松	1		
	水ノ手	1		
	上元町	2	1	
	中元町			
下元町				
東元町				
元町実業	1			
国ノ十				
原 田				
小水流	1			
忠元	1			
諏訪馬場				
上之馬場				
一の山				
2	園田	2	1	B
	鳥巢上	1		
	鳥巢下	1		
	松木原	1		
	富士			
	白木			

選挙区	自治会名	新		
		総代数	理事数	監事数
3	大 島 北	1	1	B
	萩 谷	1		
	羽月山之口			
	麓 町			
	羽月上ノ馬場			
	大 島 南	2		
	並 木	1	1	
	須 原			
	包 ノ 原			
	金 波 田 上	2		
	金 波 田 下	2		
	堂 崎	1	1	
	駅 前	1		
	湯 之 谷	1		
	下 殿			
	大 住	1		
高 津 原	1			
4	牛 尾 地 区	3	1	B
	白 ケ 谷	1		
	永 野 原	1		
	奈 良 野	1		
	鉦 業 所			
5	目 丸 地 区	1	1	A
	篠 原 地 区	3		
	舟 ノ 川	1		
	陣 之 尾	2	1	
	山 ノ 口	2		
	木 ノ 氏	2	1	
	上 木 ノ 氏	2		
	一 ノ 渡 瀬	1		
	笹 野			
6	郡 山 地 区	2	1	A
	大 田	1		
	高 柳	2		
	木 崎	1		
	浜 里			
	川 島			

上記以外に、選挙区をもたない員外理事1名、監事1名を選出

※ 各自治会におかれましては、次年度役員の選出が行われることと思いますが、併せて土地改良区の役員・総代の選出を隣接する関係自治会との協議をお願いします。
各自治会には、来年1月中旬を目途に立候補届等の関係文書を発送予定です。

水土里サークル活動組織の紹介

1. 組織名 2. 活動区域(自治会)
3. 対象面積 4. 活動区分

令和 7 年度から 3 期目がスタートしました。大口土地改良区管内で多面的機能支払交付金(水土里サークル活動)を実施している 10 組織を紹介します。



1. 大田・里環境組合
2. 大字大田、里の北部区域及び
大字牛尾(針牟田)、大字小木原
3. 111.3ha
4. 農地維持・共同・長寿命化



1. 諏訪地区環境保全会
2. 大字里の南部の区域
3. 29.2ha
4. 農地維持・共同



1. 水ノ手千束松地域資源保全隊
2. 水ノ手・千束松自治会の区域
3. 15.9ha
4. 農地維持・共同



1. 大園地区水土里保全会
2. 大字鳥巢(園田自治会)の区域
3. 31.1ha
4. 農地維持・共同



1. 羽月中央地域資源保全会
2. 大字大島・金波田・堂崎・及び
大字下殿の一部、大字白木の一部
3. 139.5ha
4. 農地維持・共同



1. 下高地区水土里保全会
2. 下殿・高津原・湯ノ谷自治会の
区域
3. 29.7ha
4. 農地維持・共同・長寿命化



1. 牛尾ふるさと・水土里の会
2. 大字牛尾の区域
3. 61.9ha
4. 農地維持・共同・長寿命化



1. 木ノ氏地区環境組合
2. 大字木ノ氏の区域
3. 68.6ha
4. 農地維持・共同・長寿命化



1. 陣之尾農地水保全会
2. 陣之尾・山ノ口自治会の区域
3. 48ha
4. 農地維持・共同



1. 篠原環境保全整備隊
2. 篠原自治会の区域
3. 43.3ha
4. 農地維持・共同

地域の豊かな農村環境を
守っていきましょう。
これから 5 年間、
よろしくお願いいたします。



今後の事業計画

1. 農地中間管理機構関連 農地整備事業 大田地区

令和7年度の工事発注がなされ、地元3業者が受注しました。本年度は通年施行により作付けを見送り、工事品質の保持向上に努めることとなっております。

R6 繰越工区を(株)大菱、R7-1 工区を(株)國玉建設
R7-2 工区を(株)中村が受注（工期は令和7年度末まで）



農地整備工事の様子

【令和8年度予定】

➢ 令和8年度の面工事概算事業費は4,000万円で
本年度の半分になっております。（R7.8月現在）

※ 令和8年度施工区域も通年施行により、作付けはできませんので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

2. 県営 農業水路等長寿命化・防災減災事業 北伊佐地区

本年度は、秋口より里水路大田地内の丸田分水門の改修工事、それに次年度以降改修予定の羽月用水路2門について実施設計を予定しております。

◇令和7年度事業見込額 3,232万円

※改修資材の高騰により、牛ノ子堰水門の改修は令和8年度に実施の予定となります。



【令和8年度予定】

➢ 里水路牛ノ子堰水門・羽月水路頭首工横放水門他1の
改修並びに大園水路水門の実施設計を予定

➢ 令和8年度事業見込額 3,800万円
（R7.9月現在：R7 繰越見込額含む）

左の写真は羽月頭首工横放水門

3. 団体営 農業水路等長寿命化・防災減災事業 木ノ氏地区

昨年度は破損の著しい諏訪古場堰（渡瀬堰）と新牟田堰（垣内堰）の改修が計画どおりに進められました。本年度は落水後、下流域から順に瓦部石堰と月ノ輪堰を改修する予定です。

◇事業内容 各堰に設置してある取水口（グレーチング）の更新

◇令和7年度事業計画額 1,500万円

【令和8年度予定】

➢ 令和8年度は内盛堰と此田堰の取水口の改修工事を予定

➢ 次年度事業見込額 2,500万円（R7.9月現在）

※令和9年度まで工期延長もあり



右の写真は月ノ輪堰

4. 土地改良施設維持管理適正化事業 金波田ポンプ地区

令和7年度加入につき、本年度より拠出金が発生します。改修工事は令和8年度を予定。

..... 令和7年度 賦課金及び徴収期間について

1. 賦課額（予算額） 経常賦課金は管理区域内で登記簿上、「田・畑」である以上、
 (1) 経常賦課金 14,784,000 円 固定資産税と同様に毎年徴収が発生します。

種別	10a 当り	備 考
田	2,100 円	・ 定款で定めた天水田については 1/2 ・ 大字山野・湊辺(山野十曾土地改良区との重複地)については、 2/3 の 1,400 円とする
畑	1,050 円	

- (2) 特別賦課金 1,863,300 円 特別賦課金は県営・団体営事業等の受益者負担分です。
 < 県営・団体営 農業水路等長寿命化・防減災事業 >

種 別	10a 当り	工事（賦課）予定期間
県営 北伊佐地区	普通区域	380 円
	半免区域	190 円
	山野区域	130 円
団体営 木ノ氏地区	320 円	令和6年度～令和8年度まで

< 適正化事業金波田ポンプ地区 >

* 受益者負担については、金波田揚水ポンプ利用組合より補填（直接賦課はありません）

2. 徴収期間と徴収方法

- (1) 徴収期間 令和7年11月20日から令和7年12月10日まで
 (2) 徴収方法 原則として自治会別による徴収を行っております。

ご協力ありがとうございます
 ございます

平成元年度以降、未収賦課金の発生はありません

全国の金融機関からの自動振替が

できるようになりました！

地元北さつま農協以外でも、全国の金融機関（信用組合、信漁連の一部で取扱不可あり）からの自動振替を受け付けています。詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。
 尚、郵便局やコンビニからの払込は従来どおりです。

組合費（賦課金）は土地改良区の主要な財源です。

賦課金の期限内納入にご理解とご協力を

★ 納期前には必ず残高の確認をお願いします。

★ 口座振替は預貯金通帳に明示されているため、領収書は発行しません。

長年、鳥獣被害等で耕作ができない圃場等については、周辺環境の状況にもよりますが地区除外処理ができる場合もありますので事務局へお問い合わせください。

➢ この場合、地区除外決済金が発生します。（8ページに関連記載）

組 合 員 の 皆 様 へ

女性理事登用に 各地域のご理解をお願いいたします。

昨年度の総代会で女性理事の登用に向けた定款変更等が承認されました。本区の規模から2名以上の女性理事登用が目標となります。現在、うち1名は組合員外より既に登用済です。

来年3月に総代・役員とも改選を迎えます。6つの水系で複数人区の選任区を主体に、担当区域を持った員内女性理事の登用を目指してまいります。

組合員の奥様やご息女をはじめ、地域で活躍する身近な方から選出いただいて構いません。

土地改良を担う組織には色々な人材が必要です。
新しい目線で新たな発展につなげていきましょう。

こんなときは必ず届出を提出してください！！

- ◆ 農地の異動
(売買・交換・賃貸借等)
- ◆ 農業者年金受給による経営移譲
- ◆ 組合員の死亡・住所の変更等
- ◆ 農地を宅地等へ転用
- ◆ 公共事業(用地買収)による転用
- ◆ 指定口座の変更・閉鎖

【注 意】

届出がない場合は、従前の人に
賦課金がかかります
(申告主義です)

※ 農業委員会に届け出済または、法務局で既に所有権移転登記が完了であっても、土地改良区へ届出がないと土地台帳等の変更はできません。

※ 農地を転用する場合は、地区除外の手続きが必要です。(転用決済金が発生します)

地区除外転用決済金とは、かんがい排水事業等を関係受益者で導入し、造成された施設の維持管理はその受益者の義務となります。そうした中、転用により農地が減少することで、残された組合員への施設管理費等の負担を軽減するため、規定されております。